

# ゆうらくせん 遊楽船8月号



施設長 福永政和

ひまわりの花が元気よく咲くころです。皆様、おすこやかに過ごしてはいかがでしょうか。

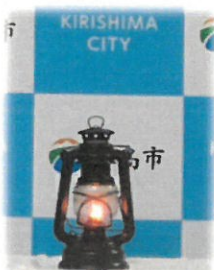
8月7日からは立秋。立秋以降は、残暑になるので夏の挨拶状は、「残暑見舞い」となります。

やっと梅雨が明けて安定した天候がつづくと思っていたらもう秋…と思いがちですが実はこの頃、天空のロマンを堪能できる絶好の時期で、ペルセウス座流星群が現れ夜空は輝きを増します。月は出てないのに満天の星で明るく輝く夜空を『星月夜』と言います。ペルセウス座流星群の流星の数が増えるのは8月中旬ごろ。流星群は彗星が撒き散らした水や砂粒などのごみの帯と考えられ地球がこの帯を通過するとき、地球から見るとまるでペルセウス座流星群が降ってきたかのように見えるというわけです。

宇宙に自分を置いて眺めると宇宙の摂理の中で生きている気がして、また違う世界が広がります。

熱中症にご用心いただき夏を元気にお過ごしください。

皆様のご健康をお祈り申し上げます。



ランタンに灯された聖火



市長さんと一緒に記念撮影📷



**パラリンピック聖火がやってきた!**

8月13日(金)、パラリンピックの聖火が私たちの学園にもやってきて貴重な機会を頂きました。その聖火のもとに東京2020パラリンピック大会が始まりましたね。

様々な障害を抱えて限界に挑むパラアスリートたちの姿には、オリンピック以上に私たちの心を揺さぶり、駆り立てる力があるようです。同時に、多様性を認め、望ましい共生社会の在り方を考えさせてくれる大会でもあります。私たちは障がい者支援に携わる一員として、参加する全ての選手を讃えながら、利用者さんたちと一緒に応援したいと思います。



## 「帰省自粛」のお願い

ご家族と一緒に過ごす時間に癒されるのでしょうか。お盆に帰省された利用者さんたちが、その様子を楽しそうに語ってくれます。また、「次は何日に帰るんだよ～」と次の帰省を楽しみにもされています。

しかしながら、県内での新型コロナの感染状況を見ますと、一層の感染防止対策を講じて行かなければなりません。命を守り、安心して穏やかな生活を送るために、しばらく外出は我慢せざるを得ない状況にあります。

つきましては、しばらくの期間、帰省につきましては「自粛」とさせていただきたいと考えます。ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

併せて、面会等につきましても玄関先にてお願いし、他の利用者さんとの接触の無いようご協力ください。

## キュウリの収穫



## たいよう班

夏野菜、収穫しておいしくいただきました！

たいよう班で育てているキュウリにオクラ、ミニトマト、トウモロコシ、枝豆などの夏野菜が今年も収穫できる程になりました。先日、キュウリとオクラを作業棟で簡単に料理してみんなで美味しくいただきました。今度はトウモロコシの収穫を楽しみにしている様子です。

## 2名のスタッフが仲間入

8月から勤めさせて頂いています。まだまだ教えて貰うことばかりの毎日ですが、皆さんの明るい声に元気が出ます。

利用者さんたちの笑顔のために、精一杯がんばります。よろしくお願ひします。



たのはたかすみ  
田之畑佳純



たちわ たあつみ  
立和田充美